

クイックリファレンス

コピー


コピーを作成する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。

- 2 ホーム画面から[コピー]をタッチして、コピー部数を指定します。
必要に応じて、コピー設定を調整します。

- 3 ドキュメントをコピーします。

メモ: クイックコピーを実行するには、ホーム画面で  をタッチします。

用紙の両面にコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から[コピー] > [設定] > [印刷面]をタッチします。
- 3 [片面を両面に]または[両面を両面に]をタッチします。
- 4 ドキュメントをコピーします。

1 枚の用紙に複数ページをコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面で、[コピー] > [設定] > [ページ集約]をタッチします。
- 3 設定を有効にして、片面に印刷するページ数およびページの向きを選択します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

E メール

E メール SMTP 設定を構成する

スキャンしたドキュメントを E メールで送信するように、簡易メール転送プロトコル (SMTP) 設定を構成します。設定は、E メールサービスプロバイダによって異なります。

開始する前に、プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [E メール]をクリックします。

- 3 [E メール設定]セクションで、設定を構成します。

メモ:

- パスワードの詳細については、[E メールサービスプロバイダ](#)の一覧を参照してください。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定を問い合わせます。

- 4 [保存]をクリックします。

プリンタの[設定]メニューを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [E メール] > [E メール設定]の順にタッチします。
- 2 設定を行います。

メモ:

- パスワードの詳細については、[E メールサービスプロバイダ](#)の一覧を参照してください。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定を問い合わせます。

E メールサービスプロバイダ

- [AOL メール](#)

- [Comcast メール](#)
- [Gmail](#)
- [iCloud メール](#)
- [Mail.com](#)
- [NetEase メール\(mail.126.com\)](#)
- [NetEase メール\(mail.163.com\)](#)
- [NetEase メール\(mail.yeah.net\)](#)
- [Outlook Live または Microsoft 365](#)
- [QQ メール](#)
- [Sina メール](#)
- [Sohu メール](#)
- [Yahoo! メール](#)
- [Zoho メール](#)

メモ:

- 指定された設定を使用してエラーが発生した場合は、E メールサービスプロバイダにお問い合わせください。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダにお問い合わせください。

AOL メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.aol.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 AOL アカウントのセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワードを生成する]をクリックします。

Comcast メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.comcast.net
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

メモ: アカウントで[サードパーティアクセスセキュリティ]設定が有効になっていることを確認します。詳細については、[Comcast Xfinity Connect のヘルプページ](#)を参照してください。

Gmail™

メモ: Google アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。2 段階認証を有効にするには、[Google アカウントのセキュリティページ](#)に移動してアカウントにログインし、[Google にサインイン]セクションで[2 段階認証プロセス]をクリックします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.gmail.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス

設定	値
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> アプリのパスワードを作成するには、Google アカウントセキュリティページにアクセスしてアカウントにログインし、[Google にサインイン]セクションで[アプリパスワード]をクリックします。 [アプリパスワード]は、2 段階認証が有効になっている場合のみ表示されます。

iCloud メール

メモ: アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.me.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 iCloud アカウント管理ページ にアクセスしてアカウントにログインし、[セキュリティ]セクションで[パスワードの生成]をクリックします。

Mail.com

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain

設定	値
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

NetEase メール(mail.126.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メール ホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP]サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.126.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール(mail.163.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メール ホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP]サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.163.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス

設定	値
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール(mail.yeah.net)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メール ホームページで、**[設定]** > **[POP3/SMTP/IMAP]** をクリックし、**[IMAP/SMTP]** サービスまたは **[POP3/SMTP]** サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.yeah.net
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

Outlook Live または Microsoft 365

これらの設定は、outlook.com および hotmail.com の E メールドメイン、そして Microsoft 365 のアカウントに適用されます。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.office365.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2 段階認証が有効になっている outlook.com または hotmail.com アカウントの場合、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Outlook Live アカウントの管理ページに移動し、アカウントにログインします。

メモ: Microsoft 365 を使用するビジネスのその他の設定オプションについては、[Microsoft 365 のヘルプページ](#)を参照してください。

QQ メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、QQメールのホームページから **[設定]** > **[アカウント]** の順にクリックします。
[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV Service] セクションで、**POP3/SMTP サービス** または **IMAP/SMTP サービス** のいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.qq.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード メモ: 認証コードを生成するには、QQメールのホームページから [設定] > [アカウント] をクリックし、[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス] セクションで [認証コードの生成] をクリックします。

Sina メール

メモ: アカウントで POP3/SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、Sinaメールのホームページで、**[設定]** > **[その他の設定]** > **[ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]** の順にクリックし、**POP3/SMTP サービス** を有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.sina.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587

設定	値
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード メモ: 認証コードを作成するには、Eメールのホームページで、 [設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP] の順にクリックし、 [認証コードの状態] を有効にします。

Sohu メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、SOHUメールのホームページで、**[オプション]** > **[設定]** > **[POP3/SMTP/IMAP]** をクリックし、**IMAP/SMTP サービス** または **POP3/SMTP サービス** のいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.sohu.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	独立したパスワード メモ: 独立したパスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

Yahoo! メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.yahoo.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 Yahoo アカウントのセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、 [アプリのパスワードを生成する] をクリックします。

Zoho メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.zoho.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス

設定	値
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> 2段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Zohoメールのアカウントセキュリティページ に移動してアカウントにログインし、[アプリケーション固有のパスワード] セクションで [新しいパスワードの生成] をクリックします。

E メールを送信する

開始する前に、SMTP 設定が構成されていることを確認します。詳細については、[「Eメール SMTP 設定を構成する」](#)、[1 ページ](#) を参照してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から **[Eメール]** をタッチして、必要な情報を入力します。
- 3 必要に応じて、スキャン設定を構成します。
- 4 Eメールを送信します。

スキャン

コンピュータへのスキャン

開始する前に、コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認してください。

Windows の場合

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、[「コンピュータにプリンタを追加する」](#)、[11 ページ](#) を参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータで、**[Windows FAX とスキャン]** を開きます。
- 3 **[新規のスキャン]** をクリックし、タイプを選択します。
- 4 必要に応じて、スキャン設定を変更します。
- 5 原稿をスキャンします。

- 6 [名前を付けて保存]をクリックして、ファイル名を入力し、[保存]をクリックします。

Macintosh の場合

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「[コンピュータにプリンタを追加する](#)」, 11 ページを参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータから以下のいずれかの手順を実行します。
 - **イメージキャプチャ**を開きます。
 - **[プリンタとスキャナ]**を開き、プリンタを選択します。[スキャン] > **[スキャナを開く]**をクリックします。
- 3 [スキャナ]ウィンドウで、次の手順の内 1 つ以上を実施します。
 - スキャンしたドキュメントを保存する場所を選択します。
 - 原稿のサイズを選択します。
 - ADF からスキャンするには、[スキャンメニュー]から**[原稿フィーダ]**を選択するか、**[原稿フィーダの使用]**を有効化します。
 - 必要に応じて、スキャン設定を構成します。
- 4 [スキャン]をクリックします。

FAX

プリンタを設定して FAX を送信する

アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定

メモ:

- 一部の接続方法は、一部の国と地域でのみ利用できます。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。
- TCP/IP 環境がない場合、操作パネルを使用して FAX を設定します。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、実際に FAX を送受信している間は、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]の順にタッチします。

- 2 設定を行います。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]の順にクリックします。

- 3 設定を行います。

- 4 変更を適用します。

FAX サーバーを使用した FAX 機能の設定

メモ:

- この機能を使用すると、E メール受信をサポートしている FAX サービスプロバイダに FAX メッセージを送信できます。
- この機能は、送信 FAX メッセージのみをサポートしています。FAX 受信をサポートするには、プリンタでアナログ FAX、etherFAX、または Fax over IP (FoIP) など、デバイスベースの FAX が設定されていることを確認してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX]の順にクリックします。

- 3 [FAX モード]メニューから[FAX サーバー]を選択し、[保存]をクリックします。

- 4 [FAX サーバー設定]をクリックします。

- 5 [送信先形式]フィールドに、「[#]@myfax.com」と入力します。ここで、[#] は FAX 番号、myfax.com は FAX プロバイダメインです。

メモ:

- 必要に応じて、[返信アドレス]、[件名]、または[メッセージ]フィールドを設定してください。
- プリンタで FAX メッセージを受信するには、デバイスベースの FAX 受信設定を有効にしてください。デバイスベースの FAX が設定されていることを確認してください。

- 6 [保存]をクリックします。

- 7 [FAX サーバー E メール設定]をクリックし、以下のいずれかを行います。

- **[E メール SMTP サーバーを使用]**を有効にします。

メモ: E メール SMTP 設定が設定されていない場合(⇒[E メール SMTP 設定を構成する](#)、1 ページ)。

- SMTP 設定を設定します。詳細については、E メールサービスプロバイダにお問い合わせください。

- 8 変更を適用します。

FAX を送信する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細情報(⇒ [プリンタを設定して Fax を送信する](#) セクション)

操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から、**[FAX]**をタッチし、必要な情報を入力します。
必要に応じて、設定を調整します。
- 3 FAX を送信します。

コンピュータを使用する

開始する前に、FAX ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「[FAX ドライバをインストールする](#)」、[11 ページ](#)を参照してください。

Windows の場合

- 1 FAX するドキュメントで、**[印刷]**ダイアログを開きます。
- 2 プリンタを選択し、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、または**[設定]**をクリックします。
- 3 **[FAX]** > **[FAX を有効化]** > **[FAX 送信前に FAX 設定を常に表示]**をクリックして、受信者番号を入力します。
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 FAX を送信します。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、**[ファイル]** > **[印刷]**の順に選択します。
- 2 名前の後に「- Fax」が追加されているプリンタを選択します。
- 3 [宛先]フィールドに送信先番号を入力します。
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 FAX を送信します。

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。



- 1 印刷するドキュメントで、**[印刷]**ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android™ バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。


メモ: 必ず、Google Play™ ストアから Mopria プリントサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。

- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > **[印刷]**をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。




メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
 - このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
 - 2  > **[印刷]**をタップします。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

wifi ダイレクト® は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。詳細については、「[プリンタにモバイルデバイスを接続する](#)」、[12 ページ](#)を参照してください。

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 -  > **[印刷]**をタップします。
 -  > **[印刷]**をタップします。
 -  > **[印刷]**をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、**[ファイル]** > **[印刷]**をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、または**[設定]**をクリックします。
- 3 **[印刷して保持]**をクリックします。
- 4 **[印刷して保持を使用する]**を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブの種類(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
[コンフィデンシャル]を選択した場合は、個人 ID 番号(PIN)で印刷ジョブを保護します。
- 6 **[OK]**または**[印刷]**をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、**[保留ジョブ]** > ユーザー名を選択 > **[コンフィデンシャル]** > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > **[印刷]**をタッチします。
 - その他の印刷ジョブの場合は、**[保留ジョブ]** > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > **[印刷]**をタッチします。

Macintosh の場合

AirPrint を使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[PIN 印刷]を選択します。
- 3 [PIN で印刷]を有効にしてから、4桁の PIN を入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > [印刷]をタッチします。

プリントドライバを使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[印刷して保持]を選択します。
- 3 [コンフィデンシャル印刷]を選択してから、4桁の PIN を入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > 印刷ジョブを選択 > PIN を入力 > [印刷]をタッチします。

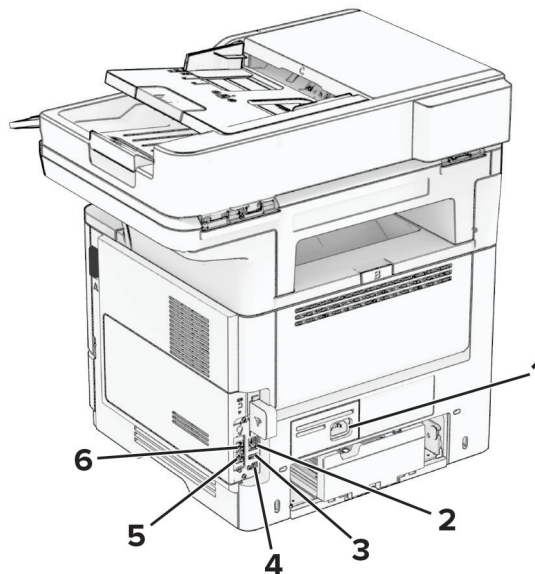
プリンタのメンテナンス

ケーブルを接続する

- ⚠ 注意-感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。
- ⚠ 注意-傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。
- ⚠ 注意-傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。

⚠ 注意-傷害の恐れあり: 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

警告-破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。

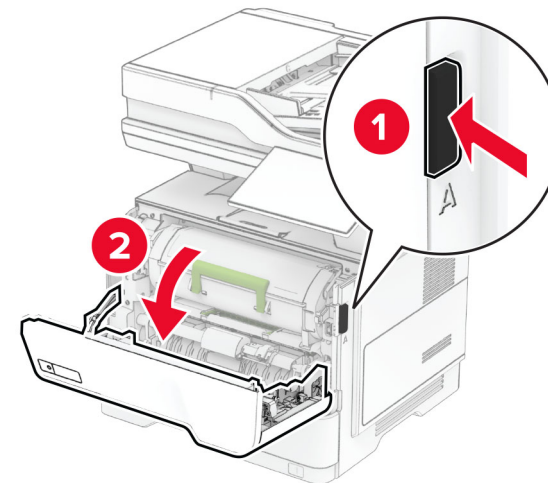


プリンタポート	機能
1 電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。
2 イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
3 USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
4 USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
5 EXT ポート	追加デバイス (電話または留守番電話) をプリンタおよび電話回線に接続します。プリンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされている場合には、このポートを使用します。

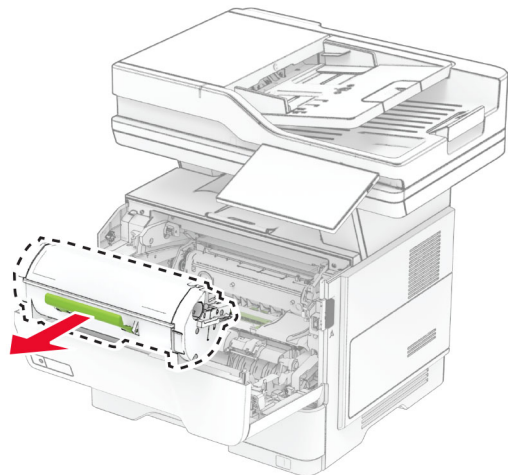
プリンタポート	機能
6 LINE ポート	標準壁ジャック (RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または Fax を送受信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブな電話回線に接続します。

トナーカートリッジを交換する

- 1 ドア A を開きます。

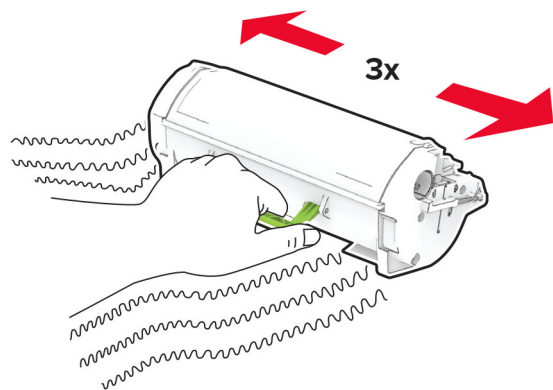


2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。

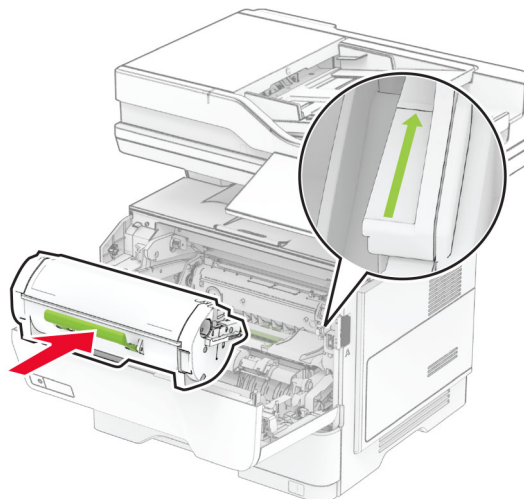


3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

4 トナーカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



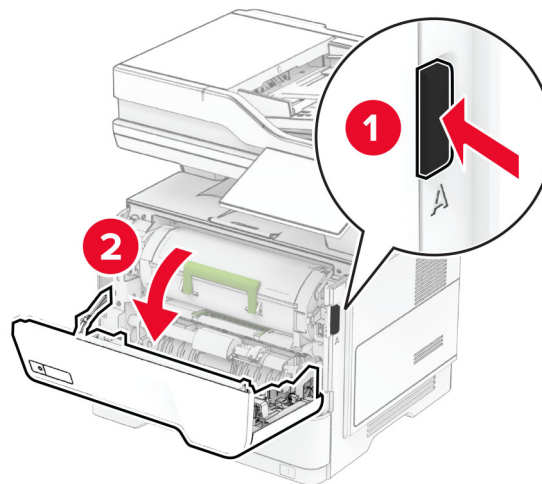
5 新しいトナーカートリッジを挿入します。



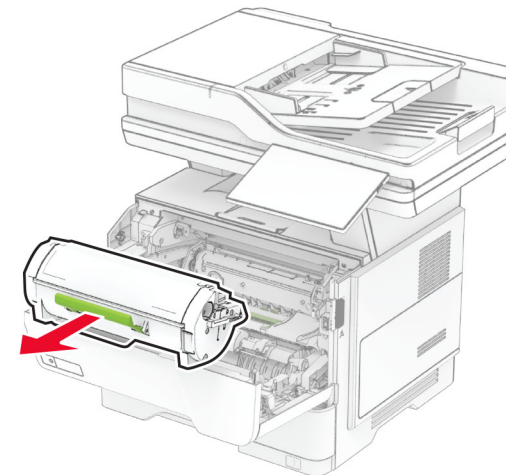
6 ドア A を閉じます。

イメージングユニットを交換する

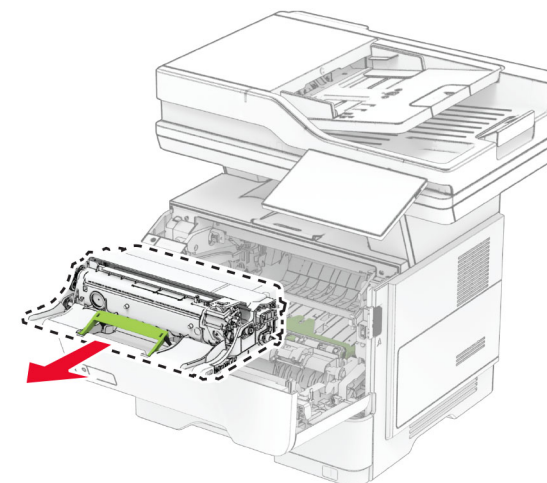
1 ドア A を開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。

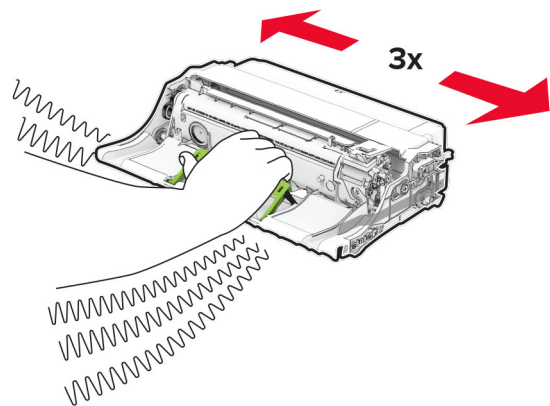


3 使用済みイメージングユニットを取り外します。



4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出します。

5 イメージングユニットを振ってトナーの偏りをなくします。

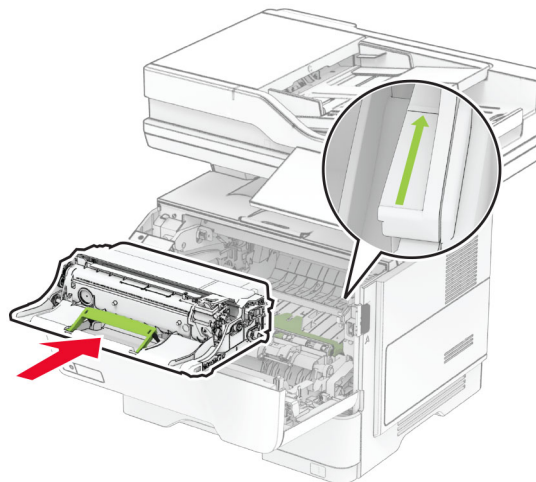


警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

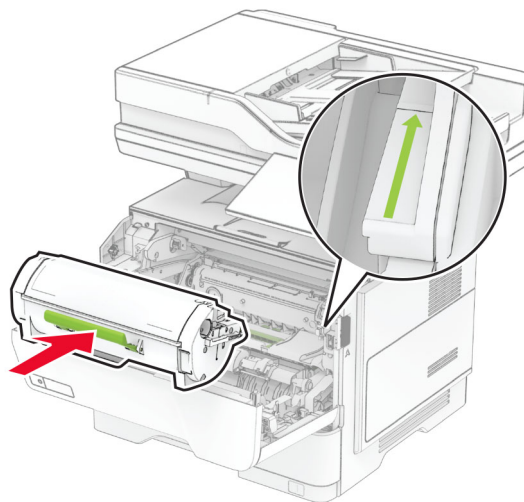
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



6 新しいイメージングユニットを挿入します。



7 トナーカートリッジを挿入します。



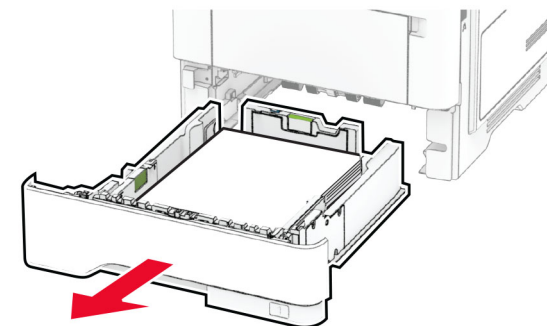
8 ドア A を閉じます。

用紙をトレイにセットする

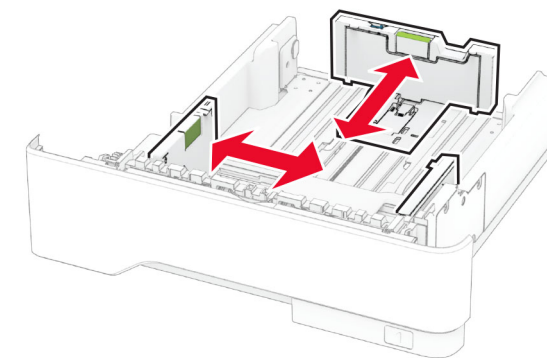
注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを取り外します。

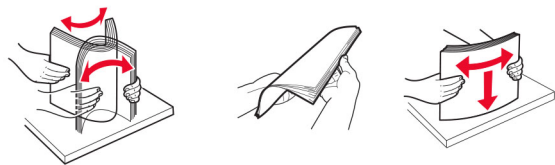
メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



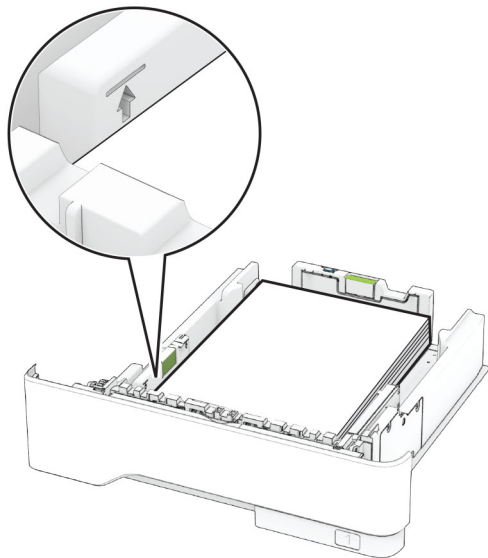
- 3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



- 4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがトレイの前方を向くようにして、下向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがトレイの後方を向くようにして、上向きにセットします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。

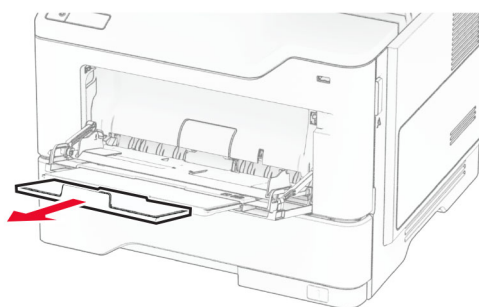
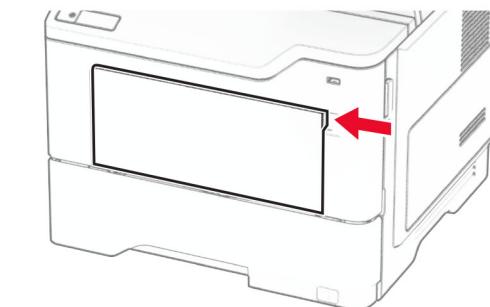


- 5 トレイを挿入します。

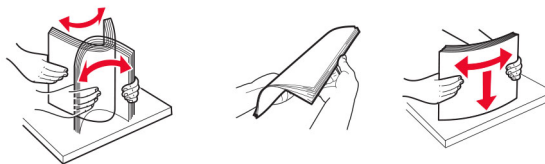
必要に応じて、セットした用紙に合わせて、操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定します。

手差しトレイに用紙をセットする

- 1 手差しトレイを開きます。



- 2 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



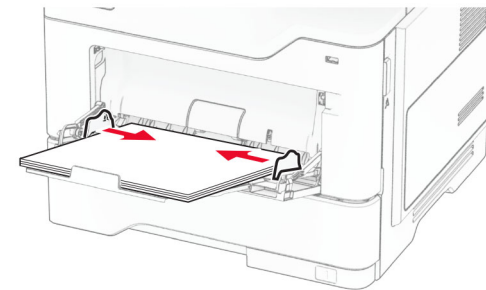
- 3 印刷面を上に向けて用紙をセットします。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがプリンタの後方を向くようにして、上向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがプリンタの前方を向くようにして、下向きにセットします。
- 封筒は、フラップ面を左側にして下向きにセットします。

警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

- 4 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



- 5 操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

用紙サイズとタイプを設定する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > をタッチし、給紙トレイを選択します。
- 2 用紙サイズとタイプを設定します。

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
- macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせずに AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードします。

- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から

- Web サイトまたはプリンタの販売店から

2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

FAX ドライバをインストールする

- 1 弊社の Web サイトまたはプリンタを購入した場所にアクセスし、インストーラパッケージを入手します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

ファームウェアを更新する

プリンタのパフォーマンスを向上させ、問題を修正するには、プリンタのファームウェアを定期的に更新してください。

ファームウェアの更新の詳細については、営業担当者に問い合わせてください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新] をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [今すぐ更新を確認] > [同意します。更新を開始します] をクリックします。
- フラッシュファイルをアップロードします。
 - a フラッシュファイルを参照します。
 - b [アップロード] > [開始] をクリックします。

コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。プリンタをネットワークに接続する方法については、[「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)、11 ページ を参照してください。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細については、[「コンピュータをプリンタに接続する」](#)、12 ページ を参照してください。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細については、[「ケーブルを接続する」](#)、7 ページ を参照してください。

メモ: USB ケーブルは付属していません。

Windows の場合

1 コンピュータから、プリントドライバをインストールします。

メモ: 詳細については、[「プリンタソフトウェアをインストールする」](#)、10 ページ を参照してください。

2 プリンタフォルダを開き、[「プリンタまたはスキャナを追加」](#) をクリックします。

3 プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。


- 一覧からプリンタを選択し、[「デバイスの追加」](#) をクリックします。
- [「Wi-Fi ダイレクトプリンタを表示する」](#) をクリックし、プリンタを選択して、[「デバイスの追加」](#) をクリックします。
- [「プリンタが一覧にない場合」](#) をクリックして、[「プリンタを追加」](#) ウィンドウで次の手順を実行します。
 - a [「TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する」](#) を選択し、[「次へ」](#) をクリックします。
 - b [「ホスト名または IP アドレス」](#) フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、[「次へ」](#) をクリックします。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- c プリンタドライバを選択してから、[「次へ」](#) をクリックします。
- d [「現在インストールされているプリントドライバを使用する \(推奨\)」](#) を選択し、[「次へ」](#) をクリックします。
- e プリンタ名を入力し、[「次へ」](#) をクリックします。
- f プリンタ共有オプションを選択し、[「次へ」](#) をクリックします。
- g [「終了」](#) をクリックします。

Macintosh の場合

1 コンピュータで、[「プリンタとスキャナ」](#) を開きます。

2  をクリックし、プリンタを選択します。

3 [使用] メニューからプリントドライバを選択します。

メモ:

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、[「AirPrint」](#) または [「Secure AirPrint」](#) のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能が必要な場合は、製造元のプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、[「プリンタソフトウェアをインストールする」](#)、10 ページ を参照してください。

4 プリンタを追加します。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[「設定」](#) > [「ネットワーク/ポート」](#) > [「ネットワークの概要」](#) > [「アクティブアダプタ」](#) をタッチします。

1 ホーム画面で、[「設定」](#) > [「ネットワーク/ポート」](#) > [「ワイヤレス」](#) > [「プリンタパネルで設定」](#) > [「ネットワークを選択」](#) をタッチします。

2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

Wi-Fi ダイレクトを設定する

Wi-Fi ダイレクト[®]は、ワイヤレスデバイスがアクセスポイント(ワイヤレスルーター)を使用せずに直接、Wi-Fi ダイレクト対応プリンタに接続できるようにする、Wi-Fi ベースのピアツーピア技術です。

[アクティブアダプタ] が [「自動」](#) に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[「設定」](#) > [「ネットワーク/ポート」](#) > [「ネットワークの概要」](#) > [「アクティブアダプタ」](#) をタッチします。

1 ホーム画面で、[「設定」](#) > [「ネットワーク/ポート」](#) > [「Wi-Fi ダイレクト」](#) をタッチします。

2 設定を行います。

- [「Wi-Fi ダイレクトを有効化」](#) – プリンタが独自の Wi-Fi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
- [「Wi-Fi ダイレクト名」](#) – Wi-Fi ダイレクトネットワークに名前を割り当てます。
- [「Wi-Fi ダイレクトのパスワード」](#) – ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
- [「設定ページにパスワードを表示」](#) – ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
- [「自動受け付けプッシュボタン要求」](#) – プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

メモ: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ:

- 初期設定では、Wi-Fi ダイレクトのネットワークパスワードはプリンタのディスプレイに表示されません。パスワードを表示するには、パスワードピークアイコンを有効にします。ホーム画面から [「設定」](#) > [「セキュリティ」](#) > [「その他」](#) > [「パスワード/PIN 表示を有効化」](#) の順にタッチします。

- Wi-Fi ダイレクトのパスワードは、プリンタのディスプレイに表示することなく確認できます。ホーム画面で、**[設定]** > **[レポート]** > **[ネットワーク]** > **[ネットワーク設定ページ]**の順にタッチします。

コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、[「Wi-Fi ダイレクトを設定する」](#)、[11 ページ](#)を参照してください。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開き、**[プリンタまたはスキャナを追加]**をクリックします。
- 2 **[wifi ダイレクトプリンタを表示する]**をクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 3 プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
- 4 コンピュータに PIN を入力します。

メモ: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

Macintosh の場合

- 1 ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

- 2 wifi ダイレクトのパスワードを入力します。

メモ: wifi ダイレクトのネットワークから切断した後で、コンピュータを以前のネットワークに戻します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、[「Wi-Fi ダイレクトを設定する」](#)、[11 ページ](#)を参照してください。

wifi ダイレクトを使用して接続する

メモ: 以下の手順は、Android モバイルデバイスにのみ適用されます。

- 1 モバイルデバイスから、**[設定]**メニューに移動します。
- 2 **Wi-Fi** を有効にして、**[wifi ダイレクト]**をタップします。
- 3 プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、**[設定]**メニューに移動します。
- 2 **[Wi-Fi]**をタップし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

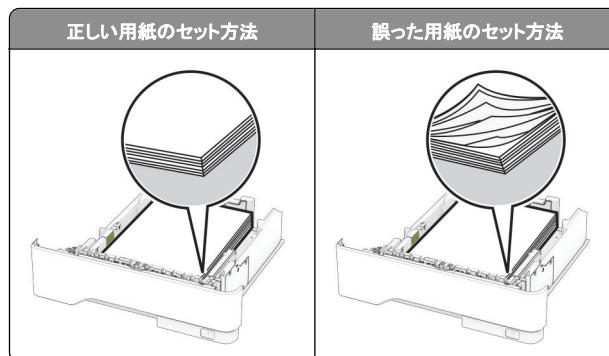
- 3 wifi ダイレクトパスワードを入力します。

紙づまりを除去する

紙詰まりを防止する

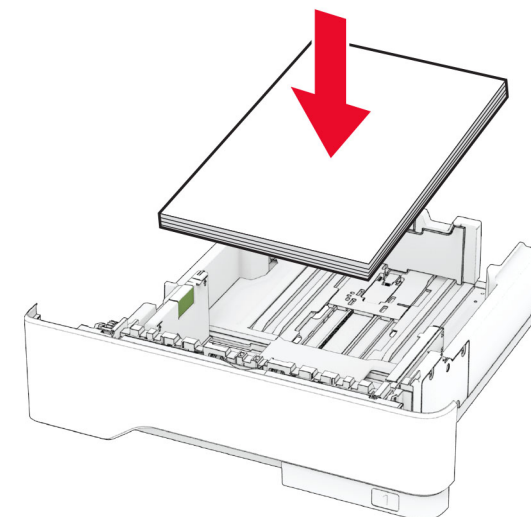
用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中は、トレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過剰な量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。

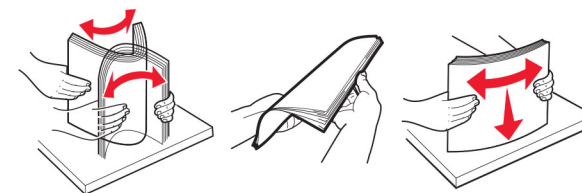
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨される用紙や普通紙以外の用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。
- 用紙をほぐし、バラバラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。

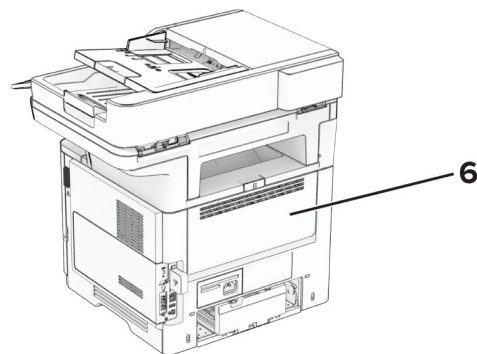
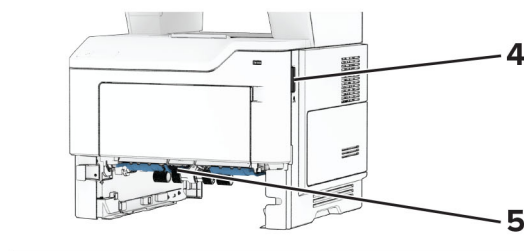
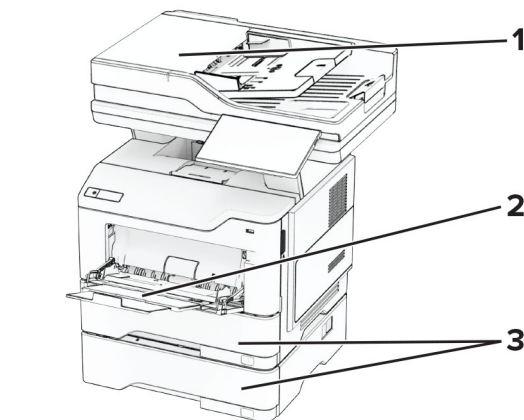


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従って保管します。

紙詰まりの場所を特定する

メモ:

- [紙詰まり時の復旧サポート]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは白紙ページまたは一部印刷されたページを排出します。白紙ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。

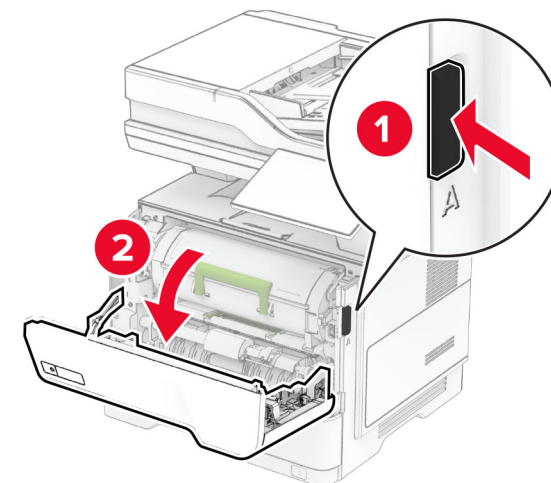


	紙詰まりの場所
1	自動原稿フィーダ
2	多目的フィーダ
3	トレイ
4	ドア A

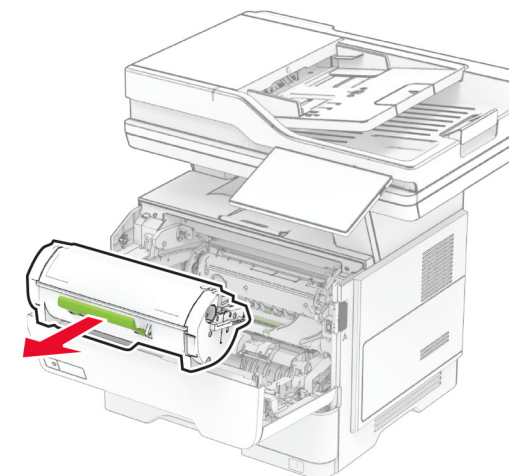
	紙詰まりの場所
5	両面印刷ユニット
6	ドア B

ドア A 内の紙詰まり

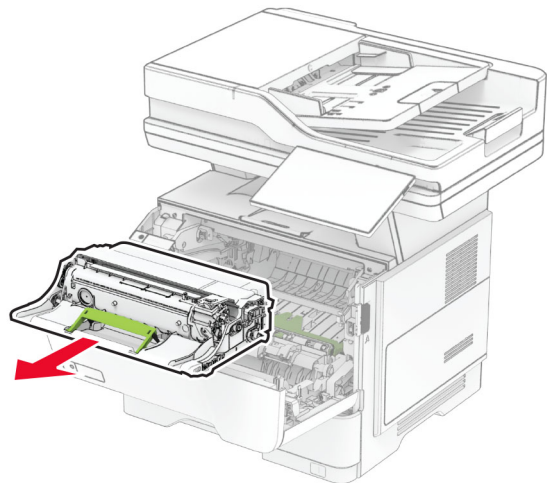
1 ドア A を開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。

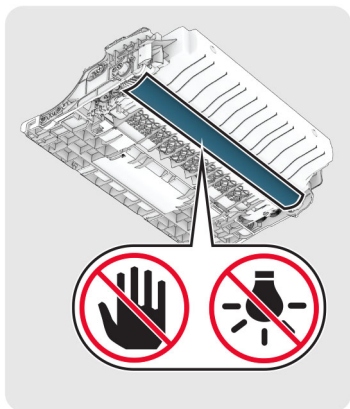


3 イメージングユニットを取り外します。



警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

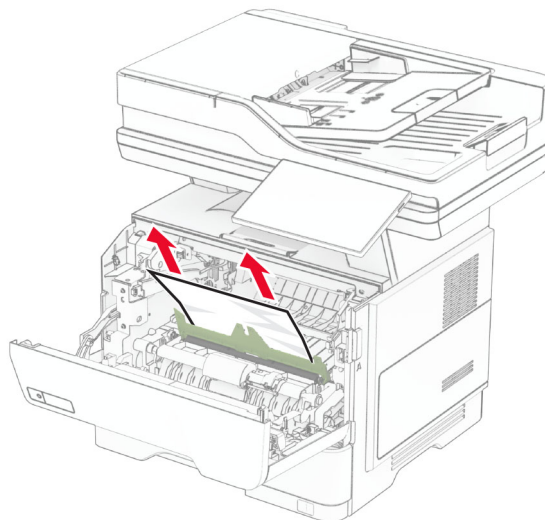
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



4 詰まっている用紙を取り除きます。

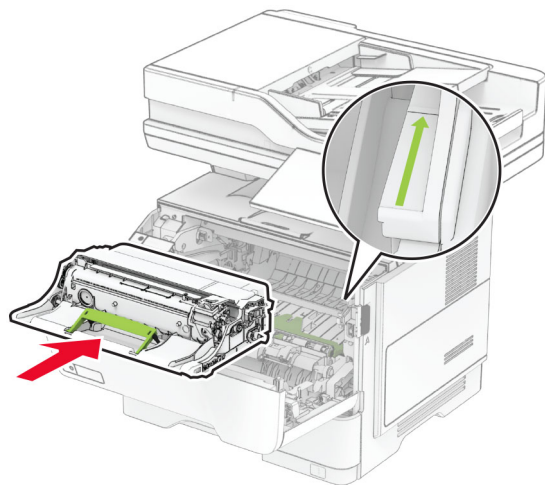
注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



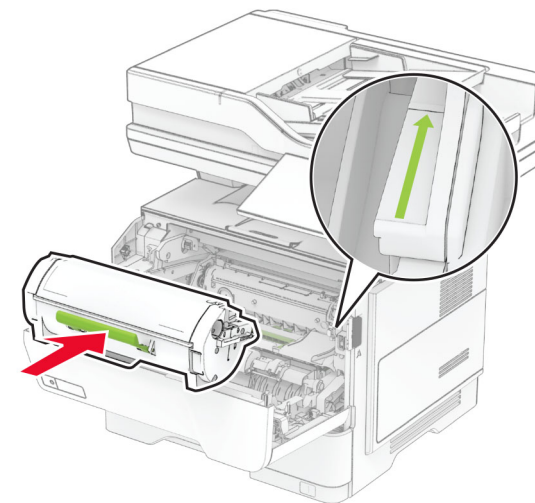
5 イメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



6 トナーカートリッジを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。

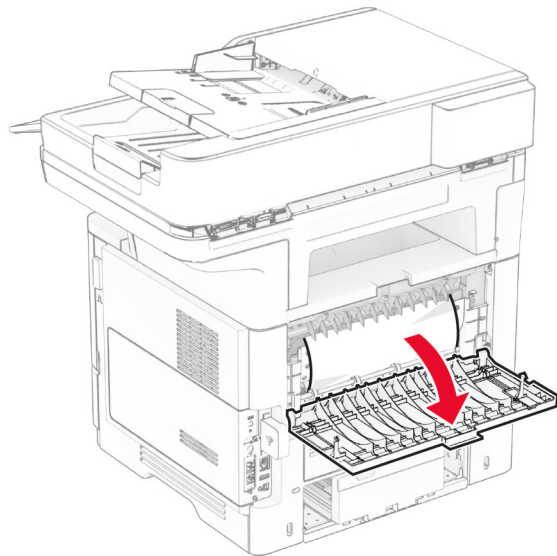


7 ドア A を閉じます。

ドア B 内の紙詰まり

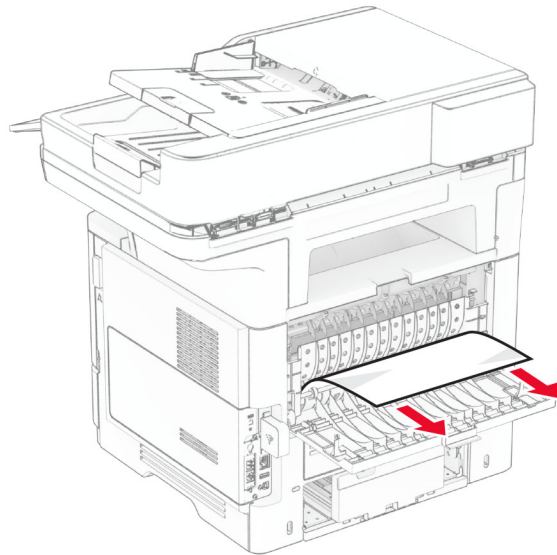
1 ドア B を開きます。

注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

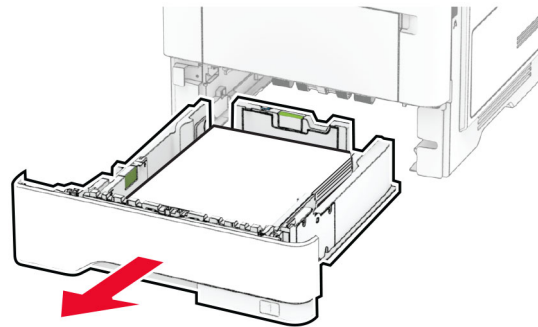
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



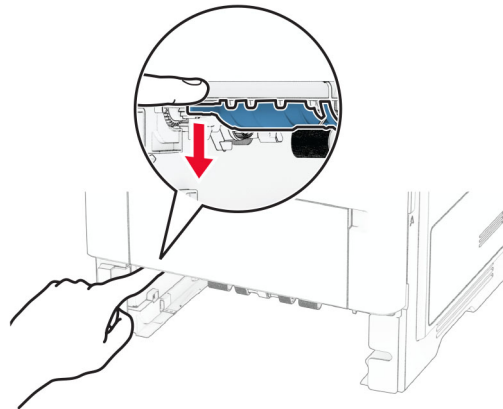
3 ドア B を閉じます。

両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 トレイを取り外します。

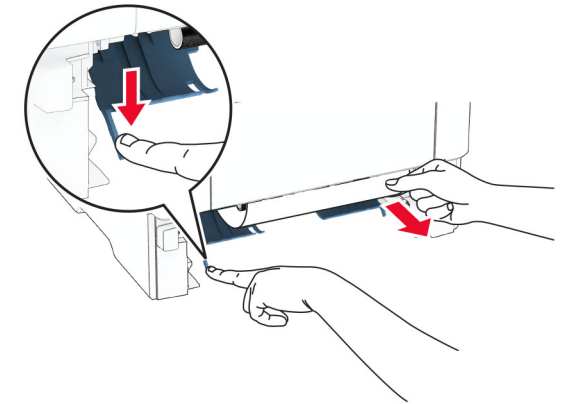


2 両面印刷ユニットの止め具を押して、両面印刷ユニットを開きます。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

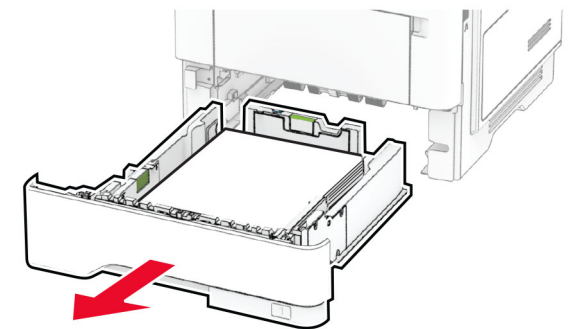


4 トレイを挿入します。

トレイ内の紙詰まり

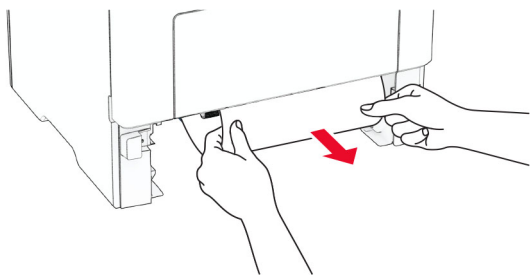
1 トレイを取り外します。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

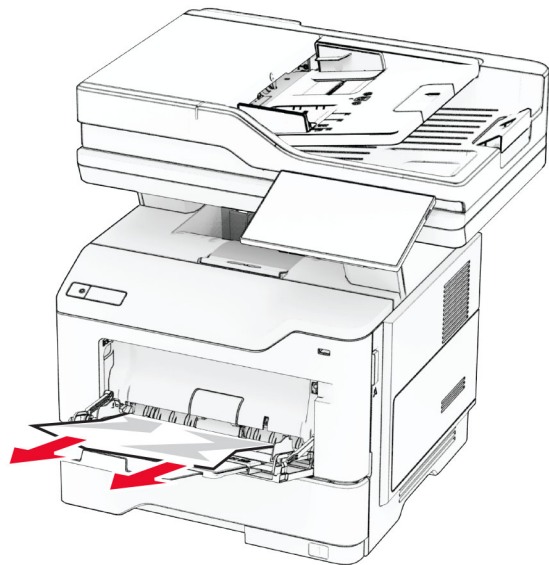


3 トレイを挿入します。

多目的フィーダの紙詰まり

- 1 多目的フィーダから用紙を取り除きます。
- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

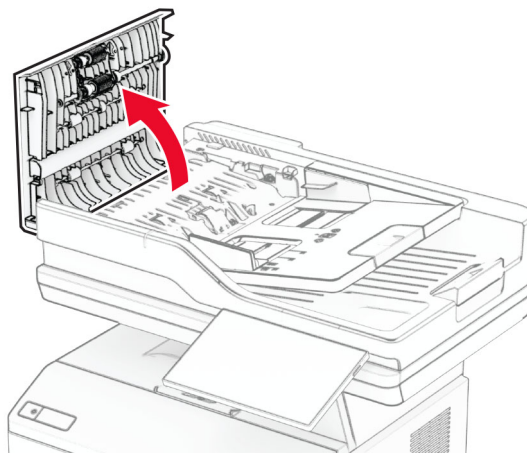


3 再度用紙をセットしてから、用紙ガイドを調節します。

ADF(自動原稿フィーダ)内の紙詰まり

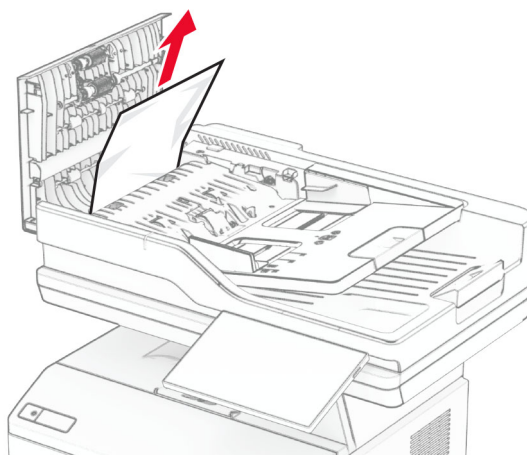
ADF トップカバーの下での紙詰まり

- 1 ADFトレイからすべての原稿を取り除いてください。
- 2 ドアCを開きます。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

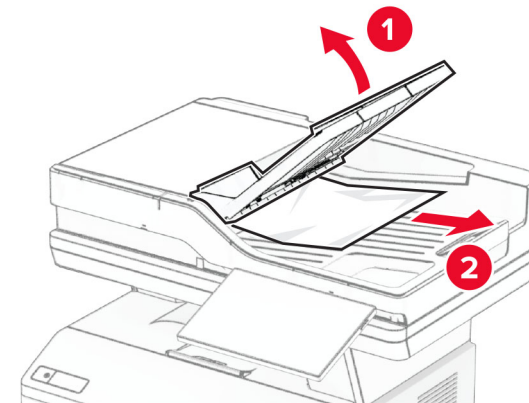


4 ドアCを閉じます。

ADF 排紙トレイの下での紙詰まり

- 1 ADFトレイからすべての原稿を取り除いてください。
- 2 ADFトレイを持ち上げて、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ADFトレイを元の位置に戻します。